



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 伊藤 淳

令和3年11月29日 No.7

「ふれあい月間」

11月は、東京都教育委員会が定めた「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は年間3回（6月、11月、2月）設定されており、学校では、いじめ等の問題行動の未然防止・早期発見・早期対応につなげるため、アンケート等による取組を行いました。また、本校の「学校いじめ防止基本方針」にある取組や組織的な対応の在り方を教職員でも再確認するなど、指導の充実を図ってきました。

人と関わりながら社会の中でよりよく生きていくことは、とても重要なことです。学校は、人と人との関わりを学ぶ大切な場です。一人ひとり経験も違えば、物事に対する価値観、個性も違います。そのような子供たちが集まる学校では、ちょっとしたもめごとやトラブルなどは、どの学級でも起こりうることです。

いじめは、「どの学校でも、どの子にも起こり得る」問題であることを十分認識し、未然防止に努めるとともに、いじめ・暴力行為等いけないことはいけないと毅然とした指導をしてまいります。また、一人ひとりの心を受け止め、寄り添うよう努力をしていきます。子供たちには正義感や規範意識を身につけることはもちろん、自分の思いを伝えるだけでなく、相手の思いや考えを理解し、折り合いをつけて人と関わっていくことを学びながら、成長してくれることを願っています。

東京都教育委員会のホームページに掲載されています「考えよう！いじめ・SNS@Tokyo」を紹介いたします。この機会に、ぜひご覧いただき、ご家庭でもお話をしていただけますと幸いです。



東京都教育委員会
Tokyo Metropolitan Board of Education

文字サイズ 標準 拡大 配色 白 黒 青 ▶ 都庁総合トップページ

▶ サイトマップ Google 検索



いじめを大人に相談することや、SNSのことについて、
10のストーリーを用意しました。
一緒に考えてみませんか。



トップページ 学校関係者の方へ 保護者の方へ SNS教育相談

ツイート いいね 177

<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/>

部活動の成績

【女子バレーボール部】 第9ブロックバレーボール新人大会 第2位 都大会出場

校外学習や学校公開の実施

10月29日（金）に2年生が鎌倉方面へ、そして11月26日（金）に1年生が山梨方面へ、校外学習を実施しました。どちらも行き帰りバスを利用しましたが、天気にも恵まれ、大きなトラブルもなく無事に帰ってきました。また、新型コロナウイルスの感染状況が低水準で落ち着いていることにより規制が緩和され、11月22日（月）、24日（水）、25日（木）の3日間には、学校公開も実施できました。土曜日ではなく平日の開催でしたが、1日平均の参観者数は50人となり、およそ2年ぶりの公開授業を保護者の方も待ち望んでいらっしやっただのなと感じました。今後も、生徒たちが生き生きと学んでいる姿をご覧いただく機会を作っていきたいと思います。



【感染症対策の徹底したバス】



【2年鶴岡八幡宮にて】



【2年鎌倉大仏にて】



【道徳オンライン授業】



【1年氷穴の見学】



【1年味噌づくり体験】

道徳や職業講話のオンライン実施

新型コロナウイルスの感染者数がずいぶん減ったとはいえ、基本的な感染症対策は継続する必要があります。また同時に、ICT機器の積極的な活用も望まれています。そこで、11月20日（土）には道徳の授業をオンラインで学校と家庭を結び実施しました。事後アンケートに回答していただいた保護者の方には感謝申し上げます。また、12月17日（金）には、2年生を対象に職業講話をオンラインで実施する予定です。詳細については、後日学年だより等でお知らせします。